

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間 : 令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市鳳公園	
(2) 施設の設置目的	
防災機能を備える身近な近隣公園として、公共の福祉の増進に資するため	
(3) 所管部局	
建設局 公園緑地部 大浜公園事務所	
(4) 指定管理者名	
NPO法人クリーン鳳	
(5) 指定期間	
平成31年4月1日から令和6年3月31日(5年間)	
(6) 主な事業	
<ul style="list-style-type: none">公園施設の点検、修繕等の施設管理除草や樹木剪定等の植物管理落書やゴミのない誰もが気持ちよく利用できるように美化活動の実施防災機能を備えた公園であるので防災訓練の実施利用者への防災等に関する啓発、周知を日常的に実施災害時での飲料水確保及び平常時でのサービス提供のため、防災機能付自動販売機の設置運営	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
産業・基盤施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	週に1回、鳳南自治連合会と西堺警察署へも協力要請しつつ、夜警を行うことにより公園の治安維持に努めた。 遊具等の施設の不具合を発見した場合は、速やかに利用停止措置を取り、堺市へ報告を確実に進めていた。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	日々の管理に必要な人員を確実に配置し、園内の掃除や除草を適切に行うことにより公園内の清潔感を保っていた。
施設の設置目的に沿った事業の実施	毎年、地域住民と防災意識向上のために防災訓練を開催していたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の為に、中止とし、令和3年度は縮小して実施した。
その他特筆すべき取組	園内に防災施設を紹介するポスターを掲示し、興味を持った公園利用者には施設についての説明をし、積極的に啓発活動を行っていた。

イ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症の影響により、防災訓練による防災知識の普及は例年通りにはできなかったが、縮小して開催するなど状況に合わせた対応が見られた。公園の維持管理においては、臨機応変に人員配置を調整し、除草や樹木の剪定、施設点検を行うことにより園内の清潔感を保ち美しい公園を維持することができた。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
指定管理者名	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳
利用者数(単位:人)	—	—	—	—	—
稼働率(単位:%)	100.0	100.0	100.0	100.0	—
利用者満足度(単位:%)	80.0	72.0	—	—	—

イ 取組状況

サービス向上、利用促進	防災施設のポスターを掲示する事により防災知識の普及を図った。
意見・苦情・要望等への対応	意見・苦情・要望はなかった。
その他特筆すべき取組	老朽化した施設の修繕や枯れ木の伐採等を計画的に行った。

ウ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症の影響により、地元自治会と協同する盆踊りが中止になり、防災訓練は縮小して実施したことからアンケートが取れず、利用者満足度を調査する事ができなかった。日頃の管理運営業務において人を集めての啓発活動をせず、啓発ポスターの掲示による啓発活動をするなど工夫が見られた。また、修繕すべき箇所の優先順位を設け、修繕を行っていた。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
指定管理者名		NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳	NPO法人 クリーン鳳
収入	指定管理料	5,957,000	6,661,110	6,707,408	6,707,408	6,707,408
	利用料金	0	0	0	0	0
	負担金	0	0	0	0	0
	その他	3	8	14	21	0
合 計		5,957,003	6,661,118	6,707,422	6,707,429	6,707,408
支出	人件費	4,186,720	3,992,900	4,510,000	4,443,000	4,600,000
	委託料	396,980	46,980	447,850	666,850	300,000
	総支出額に占める 委託料の割合	6.5%	0.8%	6.6%	9.8%	4.5%
	修繕費	604,320	833,610	800,800	855,060	800,000
	光熱水費	0	0	0	0	0
	その他	942,087	898,139	1,037,075	807,732	1,007,408
合 計		6,130,107	5,771,629	6,795,725	6,772,642	6,707,408
収支差額		-173,104	889,489	-88,303	-65,213	0
(市への納付金の額)		—	—	—		
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (予算)
収 入		591,230	636,040	676,018	744,645	400,000
支 出		227,180	130,863	130,828	91,844	180,000
収支差額		364,050	505,177	545,190	652,801	220,000
(市への納付金の額)		—	—	—		

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	令和2年度の状況を踏まえ人件費や施設管理経費の削減に取り組んだ結果、支出を令和2年度より¥23,090減らすことができた。
------------	---

ウ 市による状況分析

収支は事業計画に基づき、適正に処理され安定的な経営が行われており、人件費や管理経費の増加による収支のマイナスは多少改善された。来年度以降も維持管理体制を見直しつつ、限られた収支の中で市民サービスが向上できるよう取り組んでいく必要がある。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■ 適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
利用者の安全確保	施設等の点検を年4回以上行う	12回

■ 利用者サービスの向上

指標	目標	実績
防災や救命に関する体制強化	遊具日常点検講習や救命講習等を年1名以上受講	新型コロナウイルス感染症の影響により未受講

■ 収支

指標	目標	実績
収支の均等	収支事業に限られた業務のなか、収支のバランスを保つ	指定管理業務 -65,213 自主事業 652,801

イ 市による状況分析

日常点検および月に1回の本格的な点検を実施し、目標水準に達した。
 新型コロナウイルス感染症の状況が改善され次第、各研修へ参加する必要がある。
 マイナス収支の状況について前年度より多少改善されたが、いまだマイナス収支なので引き続き、人件費や施設管理経費の削減に取り組む必要がある。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	日常点検として遊具や健康器具の安全面は勿論、清掃、除草作業を入念にし利用者に安全かつ快適に利用していただけるよう務めました。又、地元自治会、時には警察とも協力しながら園内に掲示物を貼る等、防犯面についても配慮致しました。	日々の維持管理を徹底し、清掃や除草作業を確実にを行うことにより年間通して園内の清潔感を保つことができ、ゴミの散乱による苦情等も発生しなかった。 維持管理体制を工夫し西堺警察署や地元自治会と連携し警ら等を行うことにより、令和2年度と比べ悪戯が減った。
今後の取組	防災公園としての周知徹底、大浜公園事務所とも連絡を密に取りながら地元自治会や警察と協力をしながら皆様に安心安全に利用していただけるよう取り組んで参ります。	引き続き地元自治会、小学校及び近接商業施設と連携し、苦情が無く、誰もが安心・安全・快適に利用できる公園を目標として管理運営を継続する。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80~100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの